

介護職が知っておきたい医学知識

対象	介護職	時間	1日コース	定員	-
講師	関弘子				
概要	<p>「食事」「排泄」「移動」「清潔」などの介護技術には、人の身体の構造や機能に関する知識が必要です。さらに高齢者に多い事故や病気の知識をもつことは、医療職とより良い連携ができ利用者の安全を守るために必要なことです。</p> <p>本研修では、介護現場で活用してほしい医学知識に基づいた観察、対処方法を解説します。</p>				
カリキュラム概要					
<p>◆高齢者の理解 <講義></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 加齢による身体的・精神的機能の変化と生活への影響 ◇ 高齢者に起こりやすい事故への対応(転倒、転落、窒息) 					
<p>◆緊急時の対応 <講義></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 急変時対応の基本(急変時対応の手順と心構え、一次救命処置) ◇ 症状別、急変時の対応とケア(意識障害・しびれ・けいれん・胸痛・嘔吐等) 					
<p>◆感染対策 <講義></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 感染症の基礎知識(感染症の発生、感染経路と主な疾患、感染経路別対策) ◇ 感染防止の基礎技術(標準予防策、食品・食材・食器等の取扱い、嘔吐物・汚物の処理) 					
<p>◆認知症の理解 <講義></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 認知症高齢者の理解と生活の捉え方(認知症の定義・分類・発症要因・中核症状とBPSD) ◇ 認知症ケアの基本とBPSDへの対応 ◇ 認知症高齢者の人権と権利擁護(高齢者虐待・身体拘束) ◇ 介護をしている家族の理解 					